



日中は暖かい日もありますが、朝晩は寒い日も増えてきました。子ども達はテラスや園庭にも行って、お花を見たり、木の葉を触って季節の変化を楽しんでいます。

衣服の着脱、自分で出来るところから始めています

保育園で生活する中で、『自分でやってみたい!』という気持ちが芽生えているこどもたち。遊ぶ事だけではなく、衣服の着脱にも興味があります。子ども達の『やってみたい』気持ちを見守りながら、『できた!』という達成感が味わえるよう、手助けしています。

シャツを着る、脱ぐ

大人がシャツを頭から被せ、「ばあ」「頭が出るかな」など、分かりやすく伝え、引っぱろうとしてくれます。
脱ぐ時も服を持って引っ張ることを伝え、引っ張り脱いでいます。腕を通すことは難しいのですが、「右手を入れようね。」など、動作を一つ一つ言葉で伝えながら行くと、腕を動かしてくれる子どももいます。

あそびから

ペットボトルの輪等、遊びの中で着脱に繋がる物を取り入れ、自然に身につくよう意識しています。



ズボンに足入れる,脱ぐ

最初は大人が手を添えながら「足を入れようね」「ぎゅっ」など伝えていきます。

★保育園の中は、床暖房や、空調調整で暖かいので肌シャツ+長袖Tシャツで十分ですし、着脱しやすいです。(ニットや起毛は汗をかきやすいです。)
登園、降園時には暖かい格好で大丈夫です。

♪わらべ歌紹介 うまはとしとし♪

